

---

## 「尋常性乾癬患者に対するカルシポトリオール/ベタメタゾンジプロピオン酸エステルフォーム治療後の寛解維持療法の検討」に関するお知らせ

---

このたび、当院で診察を行った患者さんの情報を用いた以下の研究を実施いたします。  
本研究は、埼玉医科大学総合医療センター研究倫理委員会の承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。

本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、残余検体やカルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

### 研究の概要について

#### 1. 研究の対象となる方

2021年1月1日から2022年1月31日の期間に埼玉医科大学総合医療センター皮膚科を受診し、尋常性乾癬と診断され、カルシポトリオール/ベタメタゾンジプロピオン酸エステルフォームにより治療された患者さんを対象としております。

#### 2. 研究の目的

カルシポトリオール/ベタメタゾンジプロピオン酸エステルフォームは新しい剤形の外用治療薬であり、尋常性乾癬の局所治療に広く使用されるようになりましたが、長期にわたる治療効果や安全性は明らかになっていません。今回、当科でカルシポトリオール/ベタメタゾンジプロピオン酸エステルフォームで治療した乾癬患者さんの長期にわたる治療効果および安全性について検討します。

#### 3. 研究期間

病院長の許可後～2023年5月31日

### 研究に用いる試料・情報について

#### 1. 試料・情報の内容

本研究は、新たに患者さんから検体を採取したり投薬をしたりすることはなく、これまでの外来診療でのカルテの記載およびアンケート調査を解析して行う研究です。

この研究で得られた患者さんの情報は、埼玉医科大学総合医療センター皮膚科において、研究責任者である福田 知雄が、個人が特定できないように加工した上で管理いたします。そのため、患者さんのプライバシーが侵害される心配はありません。

#### 2. 試料・情報の取得方法

尋常性乾癬と診断された患者さんの診療記録およびアンケート調査等を用います。

### 3. 試料・情報を利用する者（研究実施機関）

埼玉医科大学総合医療センター 皮膚科 高村 さおり（研究実施者）

### 4. 試料・情報の管理責任者

埼玉医科大学総合医療センター 病院長 別宮 好文

#### お問い合わせについて

ご自身の検体やカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。

ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

埼玉医科大学総合医療センター 皮膚科 高村 さおり

住所：〒350-8550 埼玉県川越市鴨田 1981

電話：049-228-3637（土日祝日を除く 9時～17時）

○研究課題名：尋常性乾癬患者に対するカルシポトリオール/ベタメタゾンジプロピオン酸エステルフォーム治療後の寛解維持療法の検討

○研究責任者：埼玉医科大学総合医療センター 皮膚科 福田知雄